

## 次期「杉並芸術会館芸術監督」の選任に向けた取組について

現在の杉並芸術会館芸術監督（以下「芸術監督」という。）が令和5年6月30日をもって任期満了となることに伴い、次期芸術監督の選任に向け、以下のとおり取り組むこととしたので、報告します。

### 1 選任方法

- 選考委員会（外部委員及び区職員による委員で構成）を設置の上、次期芸術監督を公募し、選考委員会が決定した候補者を区が任命する方法とする。

#### 【理由】

- ・公平性、公正性が高い選定方法であるため。
- ・より幅広い人材の中から、最も適任な者を選任するため。

### 2 今後の進め方

- 選考委員会の委員構成に係る基本的な考え方及び第1回選考委員会で審議・決定を図る公募要項（案）については、あらかじめ文化・芸術振興審議会の意見を聴取した上で取りまとめる。
- 次期芸術監督の公募に係る応募勧奨を図るため、より効果的な広報・周知に取り組む。

### 3 今後の主なスケジュール（予定）

令和5年	4月	選考委員会を設置、公募要項を公表
	5月～6月	選考委員会で候補者を選考・決定
	7月	次期芸術監督を任命